



- A. 地域計画の推進の観点から、耕作者の負担軽減を含めた多角的な検討が求められるものと考えます。今後も地域農業の担い手が安心して経営拡大に取り組めるよう支援に取り組んでいきます。

- Q. 令和7年の主食用米の作付け計画は、約617.6haと推測されます。
- Q. 集落の農地維持の推進のため耕作者に燃料等の高騰分を助成できないか（地域計画の推進）。
- Q. 物価高騰による米飯やデザートの減少は。

- A. 水田政策の取り組み状況は

Q. 令和7年の主食用米の作付け計画は。

- A. 新里地区から小川地区までの未整備区間690haで、盛土工事や切土工事を行つた後、排水整備工事、舗装工事を予定しています。
- Q. 米飯の実施状況は。

Q. 今後の工事の工程は。

Q. 市道I-57号線工事の進捗状況は

Q. 今後の工事の工程は。

A. 選挙当日の投票時間の短縮は選挙人の投票機会を制限し、投票率の低下につながる恐れがあるため、現時点では考えていません。

Q. 選挙投票日の投票時間の短縮は

Q. 米の高騰による税収の影響は。

A. 米の価格高騰により農業所得は増加傾向ですが、農業所得には野菜などの所得も含まれるため、米の価格高騰のみによる影響額を把握するのは難しいと考えます。

Q. 桜の里の桜の里の整備は

A. 平成14年に「桜の里親制度」を導入し、住民との協働による桜の里づくりを進めてきました。今後は、現在発生している植物病害の蔓延防止の観点から、昨年度に引き続き樹木維持管理業務を実施することで適正な管理に努めています。

Q. 今後の市民の健康づくりと入場者の増加には絶対必要と思うが、伊藤市長の見解は。

A. 指定管理者との調整が必要なので、どのような形が利用者の満足度をアップさせることができるかを含め議論していくます。

Q. パークゴルフ場及びキャンプ場の近年の入場者は極めて少なく、このままでは近い将来香取市における最大の不良債権となる。早期の半日券導入を伊藤市長に強く望む。

- Q. 橋ふれあい公園パークゴルフ場、キャンプ場の年度別入場者数と目標数との比較は。
- A. パークゴルフ場利用者数は、令和5年度が1万2338人、令和6年度が1万1960人。キャンプ場の利用者は、令和5年度が3195人、令和6年度が4551人。目標達成率は、パークゴルフ場で59.8%、キャンプ場で37.9%となっています。

- Q. 市民の健康づくりにパークゴルフ場料金半日券導入を

- Q. 二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

- Q. 二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。



Q. 両施設の今後の更なる入場者数の増加を図るための対応は。

A. パークゴルフ場では、各種大会開催のほか、無料開放デーを設けています。さらに、団体割引や暑い時間帯を避けてプレーでいるように8月の開場時間を早めています。また、全日本パークゴルフ大会のチャンピオンシップ大会を活用して、橋ふれあい公園パークゴルフ場の魅力を発信し、知名度の向上につなげたいと考えています。キャンプ場ではSNSを活用したプロモーション展開が新規利用者の獲得につながっています。その他、体験イベントを定期的に実施するほか、企業・団体や施設等との相互連携による事業も進めています。

Q. 小見川地区五郷内第一市営住宅の早期解体は。

A. 五郷内第一住宅は、令和6年4月1日に市営住宅としての用途を廃止しました。施設全体の老朽化が著しく、景観上も好ましくないため、今年度解体を計画していますが、年度内の工事完了が難しいため繰越明許費の設定を提案しています。

Q. 小見川地区五郷内第一市営住宅は、近年老朽化が著しく、環境破壊と同時に防犯、防火の面からも大変危険である。以前から何回となく要望してきたが解体に至らなかつた。伊藤市長が就任してから解体設計委託料や解体工事費が予算計上されたが、その現状と今後の対応は。

A. 五郷内第一住宅は、令和6年4月1日に市営住宅としての用途を廃止しました。施設全体の老朽化が著しく、景観上も好ましくないため、今年度解体を計画していますが、年度内の工事完了が難しいため繰越明許費の設定を提案しています。

Q. 山田地区桜の里の整備は

Q. 桜の里の桜約500本は、以前はあまり整備されず枯死寸前の状態。伊藤市長就任後整備費が予算計上されたが、その現状と今後の対応は。

A. 平成14年に「桜の里親制度」を導入し、住民との協働による桜の里づくりを進めてきました。今後は、現在発生している植物病害の蔓延防止の観点から、昨年度に引き続き樹木維持管理業務を実施することで適正な管理に努めています。



木村 博議員



二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

Q. 水田政策の取り組み状況は

Q. 令和7年の主食用米の作付け計画は。

A. 約617.6haと推測されます。

Q. 集落の農地維持の推進のため耕作者に燃料等の高騰分を助成できないか（地域計画の推進）。

A. 地域計画の推進の観点から、耕作者の負担軽減を含めた多角的な検討が求められるものと考えます。今後も地域農業の担い手が安心して経営拡大に取り組めるよう支援に取り組んでいきます。

Q. 物価高騰による米飯やデザートの減少は。

Q. 米飯の実施状況は。

A. 週5日のうち、米飯が4日、パンが1日で実施しています。

Q. 保育園や園児や保護者を対象とした支援はあるか。

A. 幼稚園、保育所、認定こども園を利用する3歳から5歳児クラスの子どもの保育料が無償化されています。

Q. 米飯の実施状況は。

A. 新里地区から小川地区までの未整備区間690haで、盛土工事や切土工事を行つた後、排水整備工事、舗装工事を予定しています。

Q. 市道I-57号線工事の進捗状況は

A. 令和7年4月から給食費を改定し、物価高騰を踏まえた予算を確保しているので、米飯食やデザート等を減らすことなく給食を提供しています。

Q. 米の高騰対策として、水稻生産農家との連携は。

A. 給食で使用する米は、年間を通じ冷蔵庫存する設備があることや、異物や変色米を除去する精米精度を求めるなどの納入基準を設けており、個人や小規模事業者の場合、これらが課題になることが考えられます。

Q. 米の高騰による税収の影響は。

A. 米の価格高騰により農業所得は増加傾向ですが、農業所得には野菜などの所得も含まれるため、米の価格高騰のみによる影響額を把握するのは難しいと考えます。

Q. 保育園や園児や保護者を対象とした支援はあるか。

A. 幼稚園、保育所、認定こども園を利用する3歳から5歳児クラスの子どもの保育料が無償化されています。

Q. 米飯の実施状況は。

A. 週5日のうち、米飯が4日、パンが1日で実施しています。

Q. 市道I-57号線工事の進捗状況は

A. 新里地区から小川地区までの未整備区間690haで、盛土工事や切土工事を行つた後、排水整備工事、舗装工事を予定しています。

Q. 保育園や園児や保護者を対象とした支援はあるか。

A. 幼稚園、保育所、認定こども園を利用する3歳から5歳児クラスの子どもの保育料が無償化されています。

Q. 米飯の実施状況は。

A. 週5日のうち、米飯が4日、パンが1日で実施しています。

Q. 市道I-57号線工事の進捗状況は

A. 新里地区から小川地区までの未整備区間690haで、盛土工事や切土工事を行つた後、排水整備工事、舗装工事を予定しています。

Q. 保育園や園児や保護者を対象とした支援はあるか。

A. 幼稚園、保育所、認定こども園を利用する3歳から5歳児クラスの子どもの保育料が無償化されています。

Q. 米飯の実施状況は。

A. 週5日のうち、米飯が4日、パンが1日で実施しています。

Q. 市道I-57号線工事の進捗状況は

A. 新里地区から小川地区までの未整備区間690haで、盛土工事や切土工事を行つた後、排水整備工事、舗装工事を予定しています。

Q. 保育園や園児や保護者を対象とした支援はあるか。

A. 幼稚園、保育所、認定こども園を利用する3歳から5歳児クラスの子どもの保育料が無償化されています。

Q. 米飯の実施状況は。

A. 週5日のうち、米飯が4日、パンが1日で実施しています。

Q. 市道I-57号線工事の進捗状況は

A. 新里地区から小川地区までの未整備区間690haで、盛土工事や切土工事を行つた後、排水整備工事、舗装工事を予定しています。

Q. 保育園や園児や保護者を対象とした支援はあるか。

A. 幼稚園、保育所、認定こども園を利用する3歳から5歳児クラスの子どもの保育料が無償化されています。

Q. 米飯の実施状況は。

A. 週5日のうち、米飯が4日、パンが1日で実施しています。

Q. 市道I-57号線工事の進捗状況は

A. 新里地区から小川地区までの未整備区間690haで、盛土工事や切土工事を行つた後、排水整備工事、舗装工事を予定しています。

Q. 保育園や園児や保護者を対象とした支援はあるか。

A. 幼稚園、保育所、認定こども園を利用する3歳から5歳児クラスの子どもの保育料が無償化されています。

Q. 米飯の実施状況は。

A. 週5日のうち、米飯が4日、パンが1日で実施しています。

Q. 市道I-57号線工事の進捗状況は

A. 新里地区から小川地区までの未整備区間690haで、盛土工事や切土工事を行つた後、排水整備工事、舗装工事を予定しています。

Q. 保育園や園児や保護者を対象とした支援はあるか。

A. 幼稚園、保育所、認定こども園を利用する3歳から5歳児クラスの子どもの保育料が無償化されています。

Q. 米飯の実施状況は。

A. 週5日のうち、米飯が4日、パンが1日で実施しています。

Q. 市道I-57号線工事の進捗状況は

A. 新里地区から小川地区までの未整備区間690haで、盛土工事や切土工事を行つた後、排水整備工事、舗装工事を予定しています。

Q. 保育園や園児や保護者を対象とした支援はあるか。

A. 幼稚園、保育所、認定こども園を利用する3歳から5歳児クラスの子どもの保育料が無償化されています。

Q. 米飯の実施状況は。

A. 週5日のうち、米飯が4日、パンが1日で実施しています。

Q. 市道I-57号線工事の進捗状況は

A. 新里地区から小川地区までの未整備区間690haで、盛土工事や切土工事を行つた後、排水整備工事、舗装工事を予定しています。

Q. 保育園や園児や保護者を対象とした支援はあるか。

A. 幼稚園、保育所、認定こども園を利用する3歳から5歳児クラスの子どもの保育料が無償化されています。

Q. 米飯の実施状況は。

A. 週5日のうち、米飯が4日、パンが1日で実施しています。

Q. 市道I-57号線工事の進捗状況は

A. 新里地区から小川地区までの未整備区間690haで、盛土工事や切土工事を行つた後、排水整備工事、舗装工事を予定しています。

Q. 保育園や園児や保護者を対象とした支援はあるか。

A. 幼稚園、保育所、認定こども園を利用する3歳から5歳児クラスの子どもの保育料が無償化されています。

Q. 米飯の実施状況は。

A. 週5日のうち、米飯が4日、パンが1日で実施しています。

Q. 市道I-57号線工事の進捗状況は

A. 新里地区から小川地区までの未整備区間690haで、盛土工事や切土工事を行つた後、排水整備工事、舗装工事を予定しています。

Q. 保育園や園児や保護者を対象とした支援はあるか。

A. 幼稚園、保育所、認定こども園を利用する3歳から5歳児クラスの子どもの保育料が無償化されています。

Q. 米飯の実施状況は。

A. 週5日のうち、米飯が4日、パンが1日で実施しています。